

副籍制度を利用していない場合に御記入ください

## 副籍制度の充実に向けたアンケート調査票

お子様の学部・学年	( ) 学部 ( ) 年
障害の種別 (在籍校の種別を○で囲んでください。)	視覚障害 ・ 聴覚障害 ・ 肢体不自由 ・ 知的障害 ・ 病弱

※ 該当する選択肢の回答欄に○印を記入してください。

No.	設 問	回答欄	
1	副籍制度を利用していない理由をお聞かせください。	ア 副籍が必要とは思わない	
		イ 副籍制度のことがよく分からない	
		ウ 利用したいが現在は希望しない	
		エ その他	
	○ 「ウ」を選択された方に伺います。 今後、どのような条件が整えば副籍を希望されるか、その条件についてお聞かせください。		
○ 「エ その他」を選択された方は、具体的な理由をお聞かせください。			
2	副籍制度は、共生社会の形成に向けて、意義がある。	ア そう思う	
		イ まあそう思う	
		ウ あまり思わない	
		エ 思わない	
		オ どちらとも言えない	
3	「今後、都立特別支援学校の小中学部に在籍する児童・生徒は、原則として全員が副籍をもち、交流を希望する人は交流を進めた方が良い」という考え方がありますが、このことについてどう思いますか。	ア そう思う	
		イ まあそう思う	
		ウ あまり思わない	
		エ 思わない	
		オ どちらとも言えない	
4	副籍制度について、御意見・御要望がありましたらお聞かせください。		

\* 共生社会＝障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格や個性を尊重し支え合う社会

御協力ありがとうございました。

## 副籍制度の充実に向けたアンケート調査票

所属学部・学年	( ) 学部 ( ) 年
担当	学級担任、学年・学部担当、特別支援教育コーディネーター、その他 ( )

※ 該当する回答の空欄に○印を記入してください。

No.	設問	そう思う	まあ そう思う	あまり 思わない	思わない	どちらとも 言えない
1	副籍制度に基づく交流の充実に向けて、地域指定校への積極的な働きかけに努めてきた。					
2	交流の継続により、担任する児童・生徒の成長を感じる。					
3	交流の継続により、地域指定校の児童・生徒の理解が進んだと感じる。					
4	交流の継続により、地域指定校の教員の理解が進んだと感じる。					
5	地域指定校によって、副籍制度に対する「温度差」を感じることもある。 ○ 「そう思う」「まあそう思う」と回答された方は、考えられる理由をお聞かせください。					
6	副籍制度に対する保護者の期待は理解できるが、要望が過大であると感じることがある。 ○ 「そう思う」「まあそう思う」と回答された方は、要望等の具体的な内容をお聞かせください。					
7	副籍制度は、共生社会の形成に向けて意義がある。					
8	「今後、都立特別支援学校の小・中学部に在籍する児童・生徒は、原則として全員が副籍をもち、交流を希望する人は交流を進めた方が良い」という考え方がありますが、このことについてどう思いますか。 ○ 設問7及び8で「あまり思わない」「思わない」と回答された方は、その理由をお聞かせください。					
○ 交流を通じて印象に残っている出来事や、副籍制度に対するお考えがあればお書きください。						
○ 副籍制度の充実に向けて、御意見・御提案がありましたらお聞かせください。						

御協力ありがとうございました。